



射水市立太閤山小学校 学校だより

太閤山

令和5年度10月号

TEL 0766-56-3303

E-mail taikoyama-es@tym.ed.jp

10月16日発行

自分がすき・友達がすき・学校や地域がすきな太閤山っ子

10月、今年度の振り返り地点

令和5年度も半年が過ぎ、子供たちは学校や学級にずいぶん慣れてきました。生活や学習の習慣づくり、友達との関係づくり等、概ねうまく進んでいるようです。スポーツの秋、芸術の秋、実りの秋を迎え、学校では、学習の発表会や持久走記録会等、様々な行事が控えています。今年度の振り返りを機会に、子供たち一人一人について、この半年で成果が見えてきたこと、課題となることを再点検し、教職員で情報を共有しながら、さらによい方向に進んでいけるよう努めていきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様には、学校運営に対してご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

授業力向上を目指して

本校では「主体的・対話的に関わり、確かな学びをつくっていく子供」を目指し、授業研修を進めています。9月に下表の公開授業を行いました。

【市小学校教育課程研究会 9月22日（金）】

3年2組	大門先生	道徳	どうすることが正しいか
------	------	----	-------------

【学校訪問研修会 9月27日（水）】

2年1組	栗島先生	算数	長方形や正方形
4年2組	前先生	道徳	16番目の代表選手
5年1組	林先生	社会	水産業のさかんな地域

市小学校教育課程研究会では射水市道徳科部会の先生方25名、学校訪問研修会では西部教育事務所、市教育委員会、市教育センター、小杉中、中太閤山小、小杉小、下村小、大門小から合計19名の先生方にご来校いただきました。

どの公開授業でも、「自分事として課題を発見する」「友達の話をしっかり聞く」「自分の考えをもち、表現する」「友達と考えを深め合う」などの姿が見られ、子供たちは集中して学習に取り組んでいました。

授業後の部会協議会では、「教師の発問」「子供の意見の取り上げ方」「ワークシートやノートの活用」「見通しや振り返り」「ICTの効果的な活用」等、これからの授業実践に役立つ話し合いをすることができました。また指導主事の先生方から、「主体的・対話的に関わり、自己調整しながら学びを進めるための工夫」等について指導助言をいただきました。

今後も公開授業で学んだことを生かし、授業力の向上を図っていききたいと思ひます。なお、今回公開がなかった学級は、11月以降に授業公開を行います。



【3年 道徳】



【2年 算数】



【4年 道徳】



【5年 社会】

いざという時の危機管理を

不審者対応避難訓練 —

9月29日（金）、第2回避難訓練を行いました。今回は、不審者侵入を想定した訓練です。

校舎内に「□い○が開放玄関に届きました」という緊急放送が流れました。（□、○は太閤山小の非常時の合言葉です。お子さんから聞いてみてください。）子供たちは、放送の内容を理解し、教師の指示のもと1カ所に移動し、教師が安全を確保しました。この日は、射水警察署生活安全課から4名の方がご来校くださり、不審者役等にご協力をいただきました。また、教職員の動き、児童の避難の仕方、不審者に遭ったらどうするか等をご指導いただきました。不審者の学校への侵入は他人事ではありません。今後も危機管理を徹底していきたいと思えます。



【不審者を確保する教職員】

みんなで確認！たいこうやマット

10月2日（月）、全校児童が学友区ごとに集団下校をし、たいこうやマット（足止まれ安全マット）が貼ってある箇所を確認しました。

たいこうやマットとは、PTA が子供たちに交通安全の意識を高めてもらおうと、太閤山地域振興会、橋下条地域振興会、伊勢領全区町内会のご協力のもと、先月設置された安全マットです。

この日は、地域の見守り隊の方々も危険箇所立哨してくださり、集団下校の様子を見守ってくださいました。ありがとうございました。



「ここにマットが貼ってあるね」

射水の秋 実り&味覚を堪能

— 稲刈り（5年生）、カニ給食（6年生） —

5年生は、米作りへの関心を高めようと学校田で米作りを体験しています。9月13日（水）に橋下条長寿会、二の井営農組合のご協力のもと、5月にコシヒカリを植えた約100坪の学校田で稲刈りをしました。子供たちは、長寿会の方々から鎌の持ち方や安全に刈る方法を教わりながら、順に稲刈りに挑戦しました。



「刈ってみたら、とても硬かったよ」

10月13日（金）は6年生のカニ給食の日でした。新湊漁業協同組合のご厚意のもと、射水市特産のベニズワイガニが一人一杯ずつ振舞われました。赤く茹で上がったとても立派なカニで、お盆からはみ出すくらいの大きさでした。担任から食べ方を教わった後、子供たちは両手でカニを持ち上げ、足を取りプリプリした身を口に運んでいました。目を輝かせながらとても幸せそうにいただけていました。



「プリプリしていて最高！」